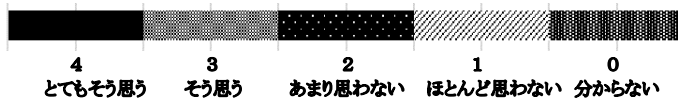


～よりよい学校づくりのためのアンケートの結果（抜粋）～

多数の保護者の皆様に「よりよい学校づくりのためのアンケート」にご回答いただき、ありがとうございます。昨年度に引き続き、マークシート方式でのご回答をいただき、お手数をおかけいたしました。20個のアンケート項目すべての集計結果をもとに教職員でふり返りと改善に向けた検討を行うとともに、先日(10/5(金))の第2回学校運営協議会で報告いたしました。

グラフの見方



※数値（%）は、肯定的評価（4か3を選んだ人）の割合

【肯定的評価が高かった項目】

① 学校は、コミュニティ・スクールとして、地域の人材を活用した

体験学習や学習支援に取り組んでいる

自由記述欄では、

○学校では、先生方をはじめ、地域の方々にたくさんのことを学ばせていただき、感謝いっぱいです。

○地域の方とのふれあいは、とてもよいようで、体験学習等とても楽しんでいます。

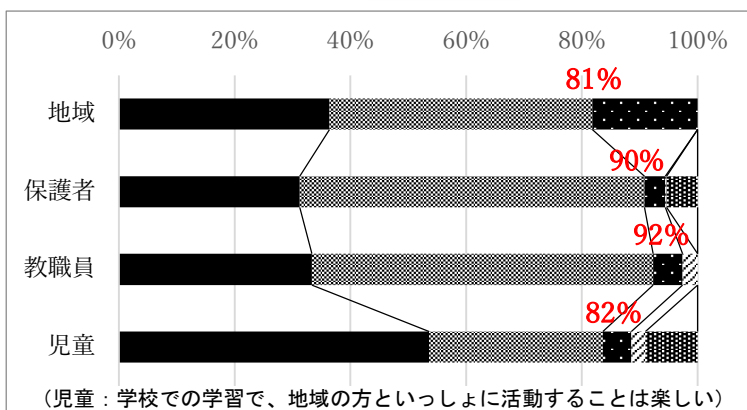
勉強になることが多いと話していました。

等、年間を通して。様々な場面で地域の方々

と学習することについて肯定的に評価し、その成果について触れた意見を多くいただきました。

今後も、地域の方々のご協力を得ながら、体験活動の充実に努めてまいります。

ご協力ありがとうございました。



② 子どもは、学校に行くことを楽しみにしている

自由記述欄では、

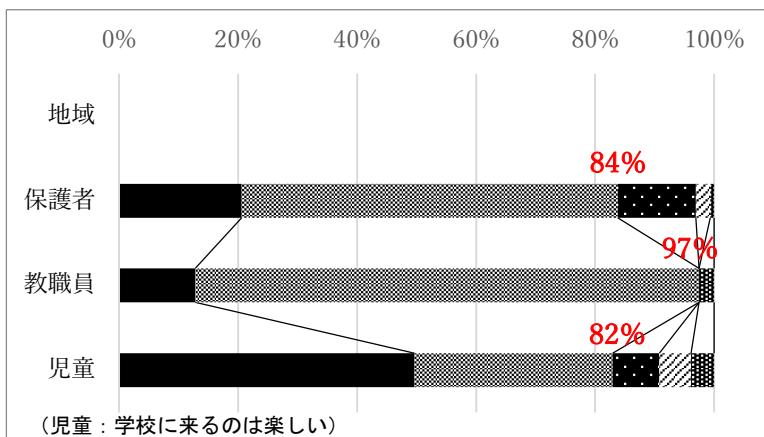
○児童が担任以外の先生にも自由に話がしやすい環境はとてもよいと思う。

○楽しく学校に行けているので、それが一番だと思います。

▲親とでなく、子どもとの個人懇談の時間をつくってほしい。

等、お子様が「楽しく」学校生活を送っている様子を嬉しく思っっしゃる保護者の意見が多かったです。

その反面、もっと学校を楽しい場所とするために、子どもの思いを聴く場を設けてほしいという意見がありました。そこで、本校では、11月5日(月)から約1か月の間、「第2回ふれあい（定期教育相談）月間」を実施いたします。あらかじめ、友達関係や学習・生活面についてアンケートを行い、それに係わる悩み等を一人ひとりの子どもから担任が聴き、個に応じた対応を行います。家庭でも、学校の様



子を話題にさせていただき、より楽しい場となるようアドバイスいただけると幸いです。

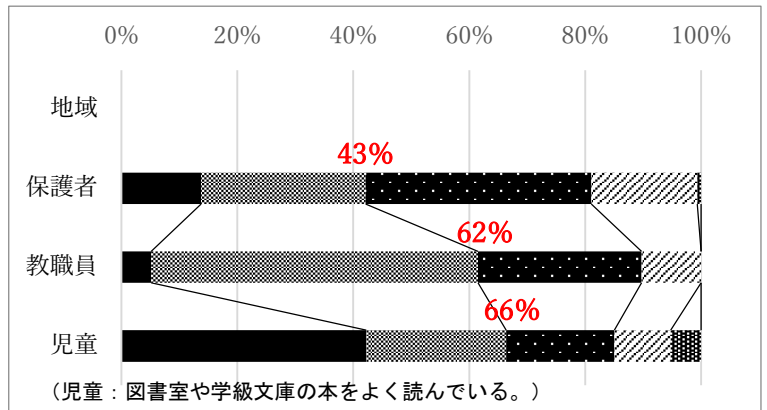
【肯定的評価が低かった項目】

子どもは、よく読書をしている

毎年、この子どもの読書習慣が課題として挙げられています。しかし、自由記述では、○本をよく読んでいます。図書室の本が増えるといいです。

というような、読書習慣が身に付いた子どももいることが分かる意見がありました。最近の脳科学の研究から、読書習慣のある子どもとない子どもを比較した場合、家庭学習の時

間が長くても読書習慣の無い子どもは、学力がなかなか身に付かないという結果が示されました。そこで、10月の全校朝会では、校長から「読書」がキーワードとして提案されました。また、10月5日(月)から「家庭読書週間」を実施しているところです。秋の夜長を利用して、親子で同じ本を読んだり、読み聞かせをしたり、新聞を読んだりして、家庭での読書時間を増やすようご協力いただけると幸いです。この読書週間に合わせて図書員会からも、「読書ビンゴ」カードが配付され、様々な本を読むよう呼び掛けているところです。



「活字」に触れる機会を増やしていきます。



自由記述欄にも、多くの貴重なご意見をいただきました。

- ◆あさなえ英会話の参加者が中学校だけでなく、小学校での授業の支援を行うなど、小中の連携が進化している。
- ◆子どもと長時間過ごして下さる先生は、毎日お忙しい中よく見てくださっていてありがたいと思います。
- ◆わが子には、担任の先生とのコミュニケーションを高めてほしい。
- ◆担任の先生がいつも忙しそうで、子どもたちが忙しい先生に気を遣って、質問したいことも我慢する時があるそうです。
- ◆ほめるときにはしっかりほめて、叱るときは叱ってほしい。
- ◆水分(塩分、糖分入り)が認められ、とても安心しました。柔軟な対応に感謝します。
- ◆水泳の際、やけど防止のためビーチサンダルやラッシュガード着用の許可をお願いしたい。
- ◆子どもたちの言葉遣いが全体的にマイナスな印象。 など



浅江小は、子どもたちとともに成長していきます！

この他、トイレの改修工事が始まったことを評価する意見やマスコミでも話題になっているエアコンの設置を希望する意見がありました。これらは、ほんの一部の意見です。保護者の皆様のご意見を真摯に受け止め、教職員はもとより学校運営協議会においても意見交換を行いました。

○地域でのあいさつには課題があるが、声が出せない子どもに、学校で取り組んでいる会釈はとてもよい。学校で多くの子に会釈をされると気持ちがいいので、地域に広げてほしい。○子どもの安全確保のため、学校は登下校の見回りを続けていく。地域のモニター制を導入してはどうか。○時代の変化もあり、SNSに係る生徒指導上の課題が出てきた。様々な大人がプラスの言葉を掛け SNS のマイナスの世界に引き込まれないようにすることが大切(SNS 自体は便利なツール)。

良い点については、継続的に指導し、課題については、全力を上げて改善に取り組んでまいります。